

触書順達の儀に付願書和

乍恐奉願上口上書

一 十津川郷之儀者、前々より御直御触書奉拜上来候処、去ル寅年より当郷之内
長殿村庄屋・年寄より書写候様御書付御座候ニ付、是迄四五通長殿村より書
写シ相廻シ申候、当郷之儀者他郷と八格別之場所ニ而御座候得者、手取之役
相勤頭立候者無御座候ニ付、長殿村より御廻状写シ相廻候得者、古格相違仕
候儀、何分気之毒ニ奉存候、尚又長殿村之者共手跡仕候者無数御座候得者庄
屋他出仕候節者御用不弁ニ罷成申候、乍恐御本紙順達仕候様、被為 仰付被
下候様奉願上候、以上

延享四年卯十月三日

藤堂和泉守殿御預り所吉野郡

十津川郷上組惣代

長殿村庄屋

井田 平治 ㊦

下組惣代田良原村庄屋

深瀬勘右衛門 ㊦

南都

御奉行所様